

平成30年度北杜市環境保全事業補助金
実績報告書

～八ヶ岳フォトフェスタ～

八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会

各事業の実施報告書（別紙1の補足として）

全事業は「北杜市環境保全事業ヒアリングシート」の内容に沿って実施された。

●4月11日～23日実施 2017年度入選作品展

山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンターで2017年度の入選作品展開催した。

主催 八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会

開催日 2018年4月11日（水）～23日（月）

会場 山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター特別展示ホール

入館料 無料

前年度の作品を展示することで、無今年度の応募促進になり、清泉寮前という観光の中心的場所に会場があるため、清里を訪れる人々へのPR効果を狙った。

●6月3日実施 プロの技で花や樹を撮る親子ワークショップ

シミック八ヶ岳薬用植物園で親子対象のワークショップとして実施した。

ワークショップタイトル

プロの技で花や樹を撮る親子ワークショップ

主催 八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会

開催日 2018年6月3日（日）

対象 小学生とその親

参加者 12名

講師 松村誠（写真家） 五味愛美（自然観察指導）

会場 シミック八ヶ岳薬用植物園

持ち物 デジタルカメラ（スマホ、コンパクトデジカムラで可）

参加費 500円（材料費、保険料含む）

写真を通して八ヶ岳を多くの方にもっともっと好きになっていただくための企画「八ヶ岳フォトフェスタ」。子供たちに写真撮影と写真カード作りを体験してもらうイベントを企画実施した。

広大なフィールドに咲き乱れる花々や、木の葉、昆虫など、ここに響いた「何か」をプロ写真家のアドバイスを受けつつ写真に撮り、写真カードに仕上げてみた。

八ヶ岳高原の自然の息吹を感じ、そこに咲く花や虫などを作品にすることで、

八ヶ岳の環境の素晴らしさを感じ取ってもらえるワークショップとなった。
関連ホームページ <http://photo.yatsugatake.net/pg95.html>

●7月29日実施 夏休み親子フォトワークショップ

えほん村で夏休み親子フォトワークショップとして実施した。

ワークショップタイトル

夏休み親子フォトワークショップinえほん村

主催 ハケ岳フォトフェスタ実行委員会

協賛 えほん村

開催日 2018年7月29日(日)

対象 小学生とその親

参加者 13名

講師 松村誠(写真家) 五味愛美(自然観察指導)

清水歳三(グラフィックデザイナー)

会場 清泉寮

持ち物 デジタルカメラ(一眼レフを推奨)

参加費 500円(材料費、保険料含む)

自然の中にあるえほん村のフィールドと、館内のアートスペースで写真を撮影。

屋外と室内という両方の場所で、プロ写真家の指導を受けながらの撮影となつた。

撮影後には、フォトフェスタオリジナルのダンボールクラフトで額縁を作り、そこに写真を収め、アイテムを貼り付けたり、クレヨンや絵の具で表現した、世界にひとつだけのフォトフレームを完成した。

関連ホームページ <http://photo.yatsugatake.net/pg95.html>

●8月2日実施 8.2みんなでフォトアップ

インターネット利用の簡単フォトコンテストとして実施した。

コンテストタイトル

8.2みんなでフォトアップ

主催 ハケ岳フォトフェスタ実行委員会

開催日 2018年8月2日(木)

対象 写真が撮れる人なら誰でも 参加費 無料
八ヶ岳が見える所ならどこからでも参加できる「やつ」にちなんだ8月2日限定の簡単フォトコン。遠くからでも八ヶ岳が写っていれば参加でき、デジカメでもスマホでも、撮った写真に「#82photoup」のハッシュタグを付け、自分のFacebook、Instagram、Twitterにアップするだけ。昨年と同じ方式で実施したが、今年は天候に恵まれ、八ヶ岳がとても良く見えたので、応募数は107点（過去最高）となった。沢山「いいね！」を集めた写真や、審査員のオススメ写真に賞品を出した。

関連ホームページ <http://photo.yatsugatake.net/pg95.html>

●8月22日～31日実施 2017年度入選作品展 in 真澄

作品募集と広報を兼ね、2017年度の入選作品展を開催した。

展覧会タイトル

私の八ヶ岳フォトセッション2017年度入選作品展in真澄

主催 八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会

協賛 宮坂酒造（真澄）

開催日 2018年8月22日（水）～31日（金）

会場 セラ真澄 松の間

2018年度の作品募集と広報を兼ね、2017年度の入選作品展を諏訪市のセラ真澄 松の間にて開催した。

夏休みの後半であり、多数の人に立ち寄っていただき、2018年度の作品募集についての有力な広報となった。

関連ホームページ <http://photo.yatsugatake.net/pg95.html>

●8月10日～9月30日実施 私の八ヶ岳フォトセッション応募受付

八ヶ岳フォトフェスタ全体のメインフォトコンテストとして実施した。

コンテストタイトル

私の八ヶ岳フォトセッション

主催 八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会

募集期間 2018年8月10日～9月30日（必着）

対象 写真が撮れる人なら誰でも 参加費 無料

応募部門 デジタルデータの部（ネット応募）

プリントの部（郵送による応募）

自分が住んでいる（いた）場所や、旅行で訪れた場所から見る八ヶ岳の姿は様々で、誰もが「ここが一番」と思うお気に入りの八ヶ岳を各々持っている。そんな「私の八ヶ岳」の写真に思いを込めたショートストーリー（100文字以内）を添えて応募していただいた。ストーリーも審査の対象とし、賞は順位付けでなく、協賛スポンサーからの賞に似合うものを選考。全ての入選作品は写真展に展示した。

今年は特に、動物と八ヶ岳を撮った写真（動物部門）と、八ヶ岳そのものは映っていないなくても八ヶ岳エリアの美しい自然や楽しい高原ライフを撮った写真（フォトライブラリ部門）を同時に募集した。

全部門合計で130点の応募があった。

関連ホームページ <http://photo.yatsugatake.net/pg95.html>

●10月17日実施 八ヶ岳フォトセッション審査会

10月9日に、規定違反などの問題がある作品を判断するための実行委員会による予備審査を実施。17日には、協賛団体・企業からの出席をいただき、本審査を実施した。昨年より応募数は若干減少したが、力作ぞろいで作品のレベルは確実に上がっており、入選作品数は昨年より増加した。

全125点の内、入選作品52点（作者39名）を決定した。

関連ホームページ <http://photo.yatsugatake.net/pg95.html>

賞品とスポンサー <http://photo.yatsugatake.net/2018prize.html>

●11月3日実施 表彰式・交流会

私の八ヶ岳フォトセッションの入選作品表彰式と交流会を実施した。

主催 八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会

開催日 2018年11月3日（土）

会場 八ヶ岳ロイヤルホテル

入選作品の写真展の初日に、入選作品の表彰式と交流会を行った。

入選作品の作者39名の内30名が出席され、実行委員長から賞状を、協賛スポンサーの手から賞品を受け取り、入選の喜びを語った。

交流会では、県内外の入選者と協賛スポンサーの方々や当委員会の写真家などとが八ヶ岳と北杜市の良さを語り合いながら親睦を深めた。

●11月3日～13日実施 2018年入選写真展

私の八ヶ岳フォトセッションの入選作品写真展を開催した。

写真展タイトル

みんなの写真展 八ヶ岳フォト&ストーリー

主催 八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会

開催期間 2018年11月3日（土）～13日（火）

会場 八ヶ岳ロイヤルホテル ロビー 観覧料 無料

展示点数 52点

「八ヶ岳の日」11月8日を中心とした11月3日～13日。八ヶ岳ロイヤルホテルのロビーで「私の八ヶ岳 フォトセッション」の入選作品を展示公開する写真展を開催した。入選作品52点をすべてを展示した。また「8.2 みんなでフォトアップ」応募写真で制作したムービーをロビー内のモニターで上映した。

関連ホームページ <http://photo.yatsugatake.net/pg95.html>

●11月13日～12月16日実施 入選写真展

私の八ヶ岳フォトセッションの入選作品選抜写真展を開催した。

写真展タイトル

八ヶ岳フォトフェスタ入選写真展

主催 八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会

協賛 八ヶ岳倶楽部

開催期間 2018年11月13日（火）～12月16日（日）

会場 八ヶ岳倶楽部 店内 観覧料 無料

展示点数 52点

八ヶ岳倶楽部から会場提供の申し出をいただき「私の八ヶ岳 フォトセッション」の入選作品から半数の26点づつを、前記・後期の2会に分け、店内にて写真展を開催した。

参考資料 2018年八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会記録（全体の流れ）

- 03.08 2018年度 実行委員会 今事業の準備開始
- 03.13 ワークショップ予定地のシミック八ヶ岳薬用植物園を訪問
- 03.19 企画書作成 協賛依頼書作成 ふれあいセンター展示の広報資料作成
- 03.20 八ヶ岳フォトフェスタのホームページが DIGITALSTAGE 社の「NiCE SITE」を受賞
- 03.28 ふれあいセンター展示の広報をホームページで開始
- 04.03 実行委員会 今季企画について
- 04.04 夏のワークショップ会場探し ふれせんの展示会場確認
- 04.05 ふれせん展示の配置図作成
- 04.07 ふれせん展示用メッセージパネル文案作成 2018年度チラシ作成
- 04.11 ふれせん展示作業
- 04.16 八ヶ岳ジャーナルにふれせんの展示掲載
- 04.18 協賛依頼先訪問（5箇所）以後適宜継続
- 04.21 総合チラシ完成 配布、送付開始
- 04.23 ふれせん展示終了・撤収
- 05.02 山梨情報ポータルサイト「ポルタ」に掲載
「八ヶ岳ウォーク」のイベント欄に掲載
- 05.09 6月3日のワークショップに「カシオ」からコンパクトデジカメの無料貸出が決定
- 05.10 2018年度の公式ホームページスタート
- 05.15 ワークショップの作例写真をホームページに掲載
- 05.22 北杜市環境保全基金活用事業報告会に出席
- 05.26 シミック八ヶ岳薬用植物園訪問 打ち合わせ
- 06.03 シミック八ヶ岳薬用植物園でのワークショップ実施 実行委員会
- 06.05 ベルボン訪問
- 06.09 小海町フォトフェスティバルを参考のために訪問
- 06.19 7月29日のワークショップで作る工作の案を決定
- 06.20 会場をえほん村に決定
- 07.03 7月29日のワークショップをホームページに掲載
- 07.29 夏休み 親子フォトワークショップ in えほん村開催

- 08.02 8.2 みんなでフォトアップ開催
- 08.06 実行委員会
- 08.10 私の八ヶ岳フォトセッション作品募集開始
- 08.21 真澄での 2017 入選作品展設営
- 08.24 信濃毎日新聞に掲載
- 08.31 真澄での 2017 入選作品展終了撤収
- 09.30 私の八ヶ岳フォトセッション応募締め切り
- 10.09 私の八ヶ岳フォトセッション予備審査 実行委員会
- 10.17 私の八ヶ岳フォトセッション本審査会 実行委員会
- 10.18 入選者への通知開始
- (11.02 写真展設営 実行委員会
- 11.03 入選者表彰式・交流会
- 11.13 写真展ロイヤルホテル撤収
- 11.13 写真展八ヶ岳俱楽部設営
- 11.13 実行委員会
- 11.15 賞品を順次郵送
- 11.20 なないろ 12 月号に掲載
- 12.05 写真展八ヶ岳俱楽部展示入れ替え 実行委員会
- 12.16 写真展八ヶ岳俱楽部撤収 実行委員会
- 2018 年
- 01.05 金精軒カレンダーにフォトフェスタ入選写真が 3 点採用された
- (01.12 実行委員会
- 03.16 八ヶ岳フォトライブラリーテスト版を構築した

上に日付入りで掲げたもののに他に以下の活動を行った。

- ※ チラシ類のデザイン制作、印刷、配布、郵送などを随時実施した。
- ※ 後援、協賛各社、各団体への以来書類提出、協賛品き、協賛金の受け取りのための訪問などを、先方からの要請により随時実施した。
- ※ 実行委員会としての集まりの他に、メールや Facebook を利用した打ち合わせを随時実施した。

全予定事業終了

2018 年度の振り返り

1. 子どもたちに、写真の楽しさを伝え、興味をもつ機会を提供できた。
2. 以前に比較して、写真を日常的に撮影している子どもが見られるようになった。
3. 「大人向け」のワークショップは希望があるもののテーマが難しく今年は中止した。
4. 親子ともに、八ヶ岳の景観と北杜市の環境の良さに、改めて気づく場を提供することが出来た。
5. 昨年まで GW にワークショップを実施していたが、時期的な問題もあってか、思うような参加人員を得られなかつたため、今年は 6 月を最初にした。
6. 写真コンテストに関しては、必ずストーリー（思いの一文）を添えるルールとしたことで、写真上級者に偏らない広範な応募を得られた。
7. プリント応募に加え、ネット応募という気軽なシステムの導入により、今まででは尻込みしていた人にも写真コンテスト参加の機会を提供することで、予想以上の多数の応募を得られた。
8. 昨年度に比べて、少し応募者が増えた。写真のレベルはアップしており、このコンテストへの常連応募者が増えてきた。
9. 賞品については、昨年度より更に多くの企業の協賛をいただき、多数の賞品を用意できたため、受賞者数も増やすことが出来た。
10. 試験的に動物部門とフォトライブラリ部門を設定してみた。応募はあったものの、それほど多くはなかった。
11. 現金による協賛の不足は大きな問題で、それが自己資金の比率を否応なく高くしている。協賛金も自己資金に参入できれば、多少は楽になるのだが。
12. 前年度から継続していたフォトライブラリーのテスト版を構築した。今後評価をいただきつつ改良していく。
13. 無料又は廉価での会場提供など、協力いただいたお陰で、ワークショップも展覧会も良い環境で開催でき、参加者にも好評であった。
14. 入選作品 52 点の使用権が実行委員会に移譲されたことで、フォトライブラリー立ち上げの基礎とすることが出来た。また、カレンダーなどの使用実例もできた。

2019 年度に向けて

1. 子どもや親子を対象としたワークショップ、ストーリー付きの写真の募集、ネット利用の気軽な応募方法の採用など、基本的に継続する。

2. ワークショップについては、ニーズの的確な把握に努め、参加者増加を目指す。
3. 協賛企業の獲得に力を入れる。(特に不足している現金協賛)
4. 2016～2018年度の実績を目に見える形でアピールできるようにする。
5. フォトライブラリーのテスト版を使ってPRに務める
6. 早期に全体スケジュールを立て、周知期間を充分取れるようにする。
7. フォトセッションの作品募集については、従来の「八ヶ岳が必ず映っている」ものと、八ヶ岳は映っていないなくても「八ヶ岳の自然の美しさや楽しさ」を表した写真の部門の2部門を基本としたい。(フォトライブラリーの需要として)
8. 撮影ポイントマップの制作を企画中。
9. 環境保全基金の補助金額は「自己資金の3分の2」なのだが、事業をするためには常に補助金額の「1.5倍の自己資金を毎年支出」しなければならず、私達一般市民にはかなり苦しい出費となっている。もし協賛金や寄付金があっても、それは自己資金には含まれず、総事業費を押し上げるだけで補助金額は増えないので、私達の負担は軽くならない。
現実的にこのまま続けていくのは難しい状況であると言わざるを得ない。
「総事業費の3分の2」くらい出してもらえる補助金制度はないだろうか。

第3回

八ヶ岳フォトフェスタ



6/3(SUN)

プロの技で花や樹を撮る 親子フォトワークショップ

シミツク八ヶ岳薬用植物園の広大なフィールドで、プロ写真家と一緒に撮影しよう。一味違う写真が撮れるよ。お気に入りの写真を手づくりのフォトカードに仕上げます。詳細は裏面を。

7/29(SUN)

アウトドアでのびのび撮ろう 夏休みフォトワークショップ

八ヶ岳高原の自然の中で写真を撮ろう。プロ写真家の指導で、普段は思いつかないような素敵な素敵な写真が撮れるかも。夏休みの素敵な思い出は自由研究にも。企画中のためホームページで発表します。

8/10~

私の八ヶ岳フォトセッション

八ヶ岳フォトフェスタのメインコンテスト作品募集開始です。賞品も多数用意しています。締め切りは9月30日必着です。是非ご応募ください。詳細は裏面を。

8/2(THU)

8.2 みんなでフォトアップ

遠くでも八ヶ岳が写っていれば参加できる「やつ」にちなんだ8月2日限定の簡単フォトコン。 詳細は裏面を。

8/22~

2017入選作品展 in セラ真澄

八ヶ岳フォトセッション 2017 年度の入選作品展を諏訪市の宮坂醸造（真澄）で 8 月 31 日まで開催します。今年度の応募の参考に、ぜひご覧ください。 詳細は裏面を。



<http://photo.yatsugatake.net>

後援：山梨県、やまなし観光推進機構、北杜市、北杜市観光協会、北杜市教育委員会、原村、富士見町、八ヶ岳ツーリズムマネジメント

協賛：清里丘の公園、八ヶ岳俱楽部、アシスト、ひまわり市場、宮坂醸造（真澄）、萌木の村、八ヶ岳ロイヤルホテル、山梨フジカラ、金精軒、キープ協会清泉寮、小海町開発公社、小海町高原美術館、八ヶ岳南麓風景街道の会、八ヶ岳ネットワーク、レイスリー、他

協力：八ヶ岳歩こう会、Kuma Graphics、婚活 DE 八ヶ岳推進委員会、なかじま写真、NAKA- アウトドアーズ、五味五感企画、多賀屋、あおいとり、写真家 松村誠、他

主催：八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会

(北杜市環境保全基金補助事業)

第3回

八ヶ岳フォトフェスタ

家から毎日眺める八ヶ岳
お気に入りの場所から望む八ヶ岳
幼い頃の思い出が詰まった懐かしの一枚
大好きな仲間の笑顔に満ちた心温まる一枚

今年3年目を迎えた八ヶ岳フォトフェスタ。今年前半のスケジュールです。

6/3(SUN) プロの技で花や樹を撮る 親子フォトワークショップ

シミツク八ヶ岳薬用植物園（小淵沢）の広大なフィールドで、プロ写真家と一緒に撮影しよう。一味違う写真が撮れるよ。お気に入りの写真を手造りのフォトカードに仕上げます。それはきっと、世界にひとつだけの宝ものになるかも。

日時：2018年6月3日（日）10:00～15:00

対象：小学生、または小学生を含む親子 定員：20名

持ち物：デジタルカメラ（コンパクトでもスマホでも可）

参加費：500円（材料費・保険料含む）

〆切り：定員になり次第。※昼の弁当をご持参ください。

申込方法：お名前、年齢、住所、電話番号をご記入の上、

下記アドレスまでメールでお申し込みください。

photo001@yatsugatake.net

※詳しい内容は公式サイトをご覧ください。

※公式サイトからフォームで申し込むこともできます。

7/29(SUN) アウトドアでのびのび撮ろう 夏休みフォトワークショップ

夏休み中の子どもたちのための企画として準備を進めています。詳しい内容、時刻、場所、参加費などは現在は未定です。決まり次第公式サイトなどで発表いたしますので、時々ホームページをご覧ください。

8/2(THU) 8.2 みんなでフォトアップ

八ヶ岳が見える所ならどこからでも参加できる「やつ」にちなんだ8月2日限定の簡単フォトコン。遠くからでも八ヶ岳が写つていれば参加でき、デジカメでもスマホでもOK。あなたが撮った写真に「#82photoup」のハッシュタグを付け、自分のFacebookまたはInstagramにアップするだけでOKです。8月2日に写真を撮って、さあ、みんなでフォトアップ！

撮影日時：2018年8月2日 0:00～23:59の間に限定。 応募規定：自分で撮った写真であること。小さくても良い

投稿日時：その場ですぐにアップしてもOK。

ので八ヶ岳が必ず写っていること。

8月3日22:00までにアップしてください。

※実行委員会で選考し、賞品を差し上げます。

8/10～ 私の八ヶ岳フォトセッション 作品募集開始

八ヶ岳を愛する人なら、きっと誰もが心の中にとっておきの写真とストーリーがあるはず。そんなあなたの想いが詰まった写真と、その大切な一枚にまつわるストーリーを募集する、八ヶ岳フォトフェスタのメインイベントです。

賞品も多数用意しています。入選作は八ヶ岳ロイヤルホテルでの表彰式に続く「みんなの八ヶ岳写真展」を皮切りに八ヶ岳エリア各地で展示され、多くの方に見ていただけます。皆様のオリジナリティあふれる作品をお待ちしております。

ネット上で応募するデジタル部門と、六つ切りサイズのプリントを郵送して応募するプリント部門があり、どちらも、募集期間は8月10日（金）～9月30日（日）※必着です。

募集要項、応募用紙、その他の詳細は決まり次第公式サイト、公式Facebookページでお知らせいたします。
スマホからは下のQRコードでアクセスすると簡単です。↓

8/22～ 2017入選作品展 in セラ真澄

八ヶ岳フォトセッション2017の入選作品展です。八ヶ岳ファンならではのひと味違う写真。今年の応募の参考にもどうぞ。

開催期間：2018年8月22日（水）～8月31日（金）

開館時間：9:00～18:00（最終日は15:00終了）

会場：宮坂醸造 セラ真澄 松の間

住所：長野県諏訪市元町1-16 tel. 0266-57-0303

八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会では、八ヶ岳フォトライブラリー（仮称）の構築を目指しています。作品のライブラリー収録の際には、作者の著作権について十分に配慮させていただきますので、ご協力ををお願いいたします。

<http://photo.yatsugatake.net>

主催：八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会
問い合わせは公式サイトのフォームから



第2回

八ヶ岳フォトフェスタ

私の八ヶ岳 フォトセッション

作品募集!

締め切り：2018年9月30日（日）必着



2017年入選作品



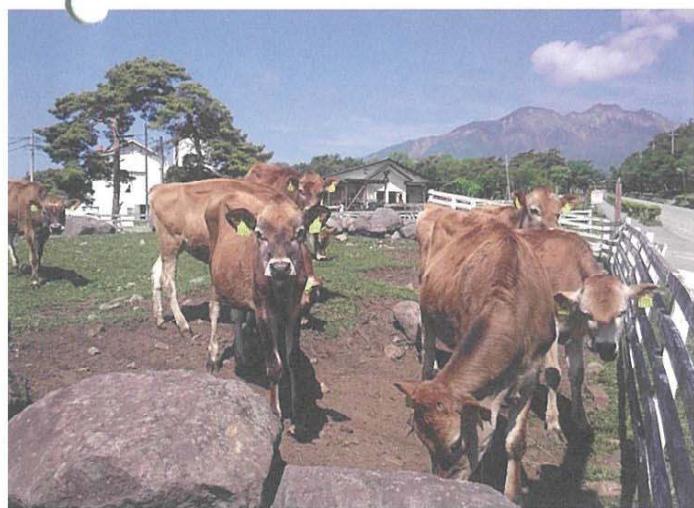
2017年入選作品

あなたの心の中にある
とっておきの八ヶ岳ストーリー
写真と言葉で伝えてみませんか？

自分が住んでいる（いた）場所や、旅行で訪れる場所から見る八ヶ岳の姿は様々です。誰もが「ここが一番」と思うお気に入りの八ヶ岳を各々持っているでしょう。そんな「私の八ヶ岳」の写真を募集します。その八ヶ岳の姿への思いを込めたストーリー（100文字程度のショートエッセイ）を写真に添えてご応募ください。ストーリーも審査の対象となります。賞は順位付けでなく、協賛スポンサーからの賞と賞品を多数用意しています。（第2回実績43点）全ての入選作品は写真展に展示し、多くの皆様にご覧いただけます。今年は初の試みとして特別部門を設定しました。「動物と八ヶ岳部門」「八ヶ岳フォトライブラリ登録部門」です。部門により多少規定に違いがありますので、詳しくは裏面の応募要項、または公式サイトをご覧ください。

みんなの写真展 - 八ヶ岳フォト&ストーリー

会期 11月3日～13日
会場 八ヶ岳ロイヤルホテル



11月8日「八ヶ岳の日」を中心とした11月3日～13日。八ヶ岳ロイヤルホテルのロビーで2018年「私の八ヶ岳 フォトセッション」の入選作品すべてを展示します。また「8/2 みんなでフォトアップ」応募写真で制作したムービーを上映します。オープニングセレモニー、表彰式の他、写真家や協賛スポンサーとの交流会も行います。開館時間など詳細は公式サイトを。

私の八ヶ岳フォトセッション 2017入選作品展

8/22(水)～31(日) in 真澄

時間：9:00～18:00（最終日は15:00）

会場：宮坂醸造（真澄）松の間

長野県諏訪市 JR中央本線上諏訪駅より徒歩15分

第2回私の八ヶ岳フォトセッションの入選作品を、諏訪の銘酒「真澄」の蔵元、宮坂醸造様でご覧いただけます。今年度の応募の参考に、夏の諏訪エリアの観光も兼ね、是非お立ち寄りください。

後援：山梨県、やまなし観光推進機構、北杜市、北杜市観光協会、北杜市教育委員会、原村、富士見町、八ヶ岳ツーリズムマネジメント

協賛：清里丘の公園、八ヶ岳俱楽部、ひまわり市場、宮坂醸造（真澄）、萌木の村、八ヶ岳ロイヤルホテル、山梨フジカラー、アシスト、

金精軒、キープ協会清泉寮、小海町開発公社、小海町高原美術館、八ヶ岳南麓風景街道の会、八ヶ岳ネットワーク、ベルボン（株）、他

協力：八ヶ岳歩こう会、Kuma Graphics、婚活DE八ヶ岳推進委員会、なかじま写真、NAKA-アウトドアーズ、五味五感企画、
多賀屋、あおいとり、写真家 松村誠、他
(北杜市環境保全基金補助事業)

第3回 八ヶ岳フォトフェスタ

私の八ヶ岳 フォトセッション 応募要項

デジタルデータによる応募（ネット応募のみ）

- 下記 URL より申込書専用フォームにご記入の上送信してください。
- 送信後に表示されるメールアドレス宛に画像添付で送信ください。
- 申し込みフォームと画像添付メールの両方が届いて応募完了です。
- 入選作品は入選通知後に展示用プリントの送付をお願いいたします。
- 申込書専用フォーム
<http://photo.yatsugatake.net/index.html#cont8>

プリントによる応募（プリント郵送による応募）

フジカラークリスタルプリントコース

- FUJIFILM Professional スーパーデジタルプリント クリスタル 及びクリスタルプリント Pro でのプリント限定部門です。
- 平滑性に優れたポリエステルベースを使用し、滑らかな超光沢面で色彩の冴え、優れた階調描写、際立つシャープネス、作品の持つ輝き度や透明感まで忠実に再現してくれるクリスタルプリントで自慢の一枚を応募してみませんか？
- このコースの応募作品のみを対象とした特別賞もあります。
- プリントに際しては FUJIFILM ホームページをご確認ください。
<http://fujifilm.jp/netprint/crystal/index.html>

一般プリントコース

- お店プリントまたはインクジェットペーパーなどでのセルフプリントでご応募ください。
- 今年はモノクロ、カラーの別なく審査され、銀塩プリントでの応募も受け付けます。ペーパー、プリンターの指定はありません。

全部門共通の規定

- プリントのサイズは、六つ切り（254×203mm）または、A4（297×210mm）とします。
- 周囲に余白（白フチなど）を付ける場合は、余白も含めて上記のサイズとします。
- 応募点数は 1 人につき合計 3 点までとします。組み写真は可能ですが、3 枚まで 1 組とし、1 組しか応募できません。
- 写真には必ず八ヶ岳が写っていることが条件です。ただし主題が八ヶ岳でなくても良く、遠近、大小は問いません。
- その八ヶ岳の写真に関する貴方の思いをショートエッセイにして、作品 1 点毎に必ずご記入の上ご応募ください。（ストーリーと呼びます）
- 他人の著作権を侵害していないことをご確認ください。
- 画像はインターネット上に公開されます。人の顔が写っている場合は必ず了承をもらってください。
- 過去に撮影した作品、発表済みの作品も応募可能ですが、コンテスト（過去の当コンテストも含む）に入選した作品は不可とします。
- 応募された写真プリントは返却いたしません。予めご了承ください。
- 入選作品の使用権は主催者に帰属し、八ヶ岳フォトライブラリへの登録、八ヶ岳エリアの紹介、PR などに使用されます。
- 入選発表は、私の八ヶ岳フォトセッション Facebook ページ 及び 八ヶ岳フォトフェスタホームページ上にて発表いたします。
- 入選者個人あてに入選のお知らせをいたします。（10 月下旬予定）
- プリントの送り先は以下へ、郵送でお願いします。
〒408-0018 山梨県北杜市高根町村山西割 1158
Studio Light Box 内 八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会

特別部門の 応募要項

※特に記載のない項目は全部門共通の規定に準じます。

八ヶ岳フォトライブラリ登録部門（ネット応募のみ）

- 八ヶ岳エリアの観光パンフレット、書籍、ホームページ等への掲載を目的としたライブラリへの登録作品を応募していただく部門です。
- この部門に限り、必ずしも八ヶ岳が写っている必要はありませんが、観光地としての八ヶ岳らしさが表現された写真を希望します。
- このコースに限り、ストーリーの記載は不要ですが撮影場所の明記が必要です。※その他は、全部門共通の規定に準じます。

応募期間 2018年8月10日(金)～9月28日(金)

※デジタルデータの部 応募専用フォームはこちら <http://photo.yatsugatake.net/index.html#cont8>
※プリントの部は下の応募用紙に記入して同封し、郵送してください。(写真が痛まないよう厚紙などで挟んでお送りください)

* この写真のストーリー (100 文字程度)

写真の説明（キャプション）でなく、貴方なりの文章で「ショートエッセイ」のつもりで書いてください。審査段階で重視されます。

私の八ヶ岳フォトセッション応募用紙			
(*印の項目は必ず記入してください)			
* 応募部門	・フジカラークリスタルプリントコース ・一般プリントコース ・動物と八ヶ岳部門 応募する部門を○で囲んでください。プリント応募専用です。		
* 作品タイトル	組写真の場合は順番に番号を付ける		
* フリガナ	性別		
* 氏名	男・女		
* 住所	〒 (電話番号： - - - -)		
* メールアドレス	メールを使えない場合は不要		
* カメラ	* プリント方法	自分・お店	
レンズ	mm	プリンター	
シャッタースピード	秒	ペーパー	
絞り	f	*撮影年月日	
ISO 感度		*撮影地	

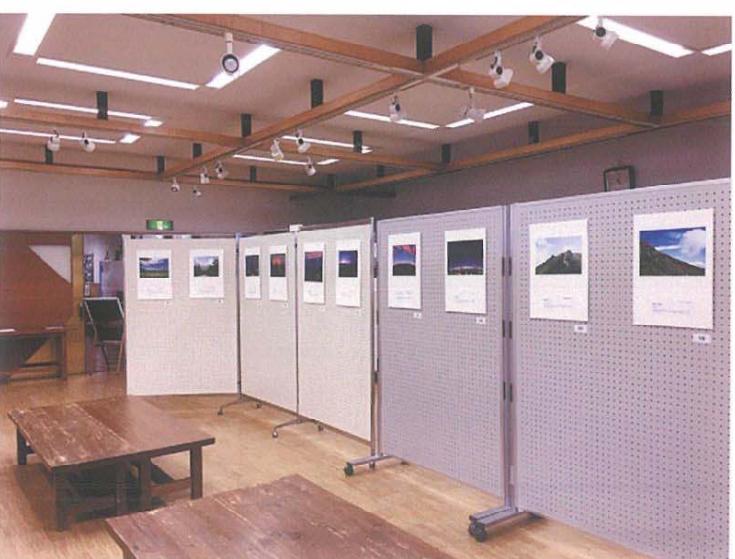
デジタルデータの部へのスマホからの直接応募は、この QR コードで応募専用フォームにアクセスできます。

主催：八ヶ岳フォトフェスタ実行委員会

<http://photo.yatsugatake.net>



4月11日 八ヶ岳ふれあいセンターで2017年入選作品



6月3日 シミック八ヶ岳薬用植物園で親子フォトワークショップ



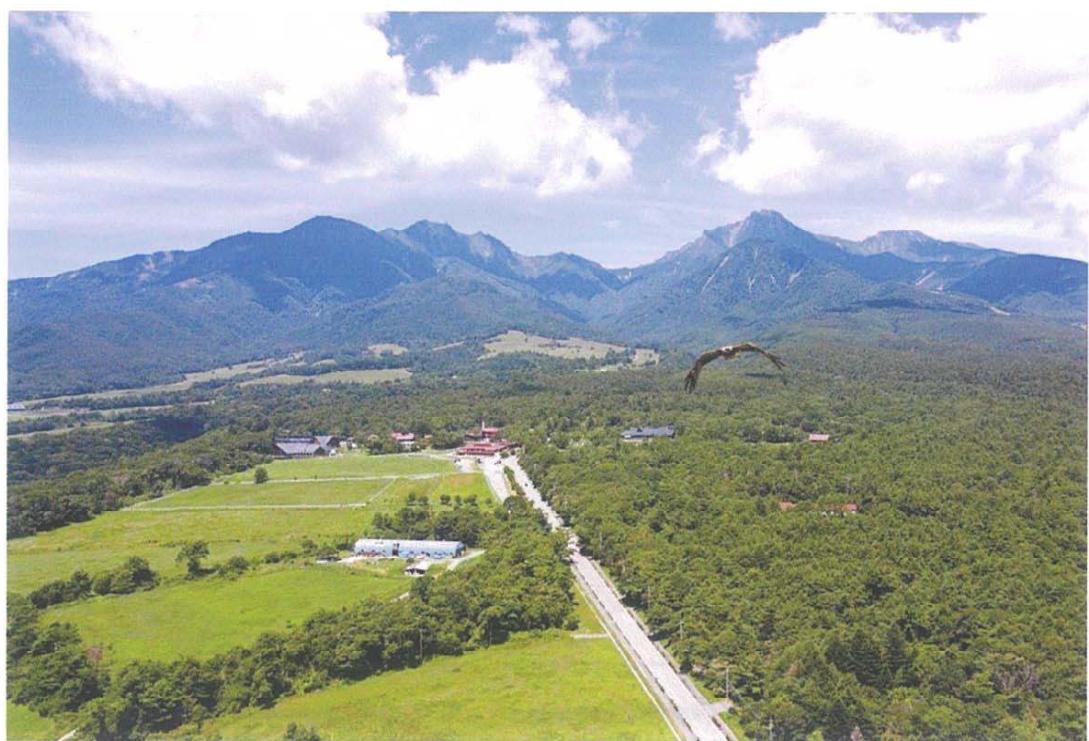
7月29日 えほん村で親子フォトワークショップ 1



7月29日 えほん村で親子フォトワークショップ 2



8月2日 八ヶ岳みんなでフォトアップ



8月22~31日 セラ真純 2017年入選作品展



10月17日 八ヶ岳フォトセッション審査会



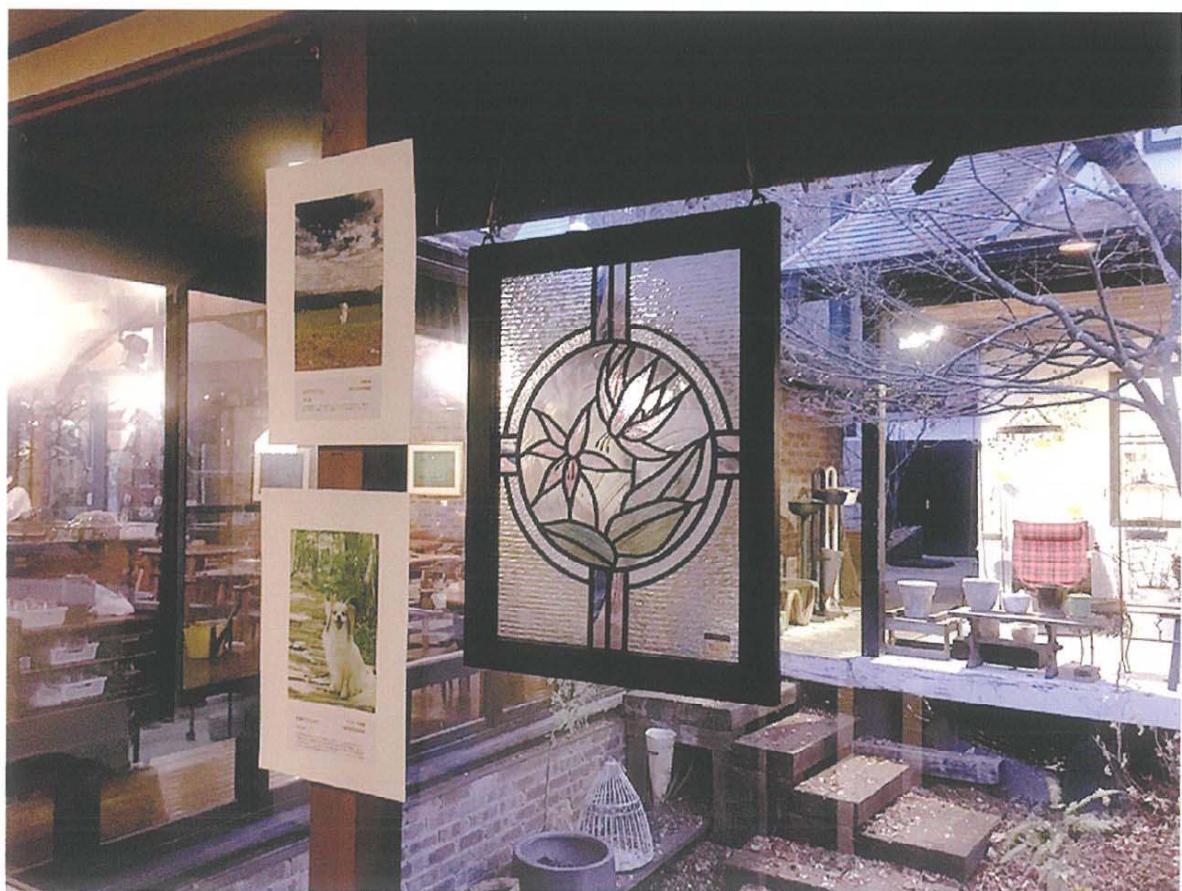
11月13日 2018年度入選作品表彰式（ロイヤルホテル八ヶ岳）



11月3~13日 2018年度入選作品展（ロイヤルホテル八ヶ岳）



11月13日～12月16日 八ヶ岳倶楽部で2018年入選作品展



掲載記録 1

ようこそ！ゲストさん

会員登録(無料)

ログイン

PORTA
ポルタ

グルメ ビューティー 遊び・学ぶ イベント ショッピング 病院 助成・補助金 お仕事 特集

トップ > イベント > 八ヶ岳フォトフェスタ プロの技で花や樹を撮る 親子フォトワークショップ

八ヶ岳フォトフェスタ プロの技で花や樹を撮る 親子フォトワークショップ

やまがた八ヶ岳フォトフェスタ プロの技で花や樹を撮る 親子フォトワークショップ

作る 体験する その他

f t LINE

イベント

2018年 5月

月	火	水	木	金
1	2	3	4	
5	6	7	8	9
10	11	12	13	14
15	16	17	18	19
20	21	22	23	24
25	26	27	28	29
30	31			

4月

イベント検索

■ 地域

---未指定---
甲府市
富士吉田市
都留市
山梨市

■ ジャンル

食べる 作る 体を動かす
体験する 買う/売る その他

■ 対象

大人 子ども 家族 デート
誰でも 大勢 少人数

■ 参加料金

無料 ~999円 1,000円~2,000円
3,000円~4,999円 5,000円~10,000円~

■ その他

屋内 野外 パリアフリー

フリーワード

検索

あなたの仕事コンシェルジ
ジョブコン

イベント情報掲載のお問い合わせ

〒408-0041
山梨県北杜市小淵沢町上菅尾3332-3
シミック八ヶ岳薬用植物園

開催場所

Google Map

5月初旬 インターネット情報サイト PORTA

掲載記録 2

■入選作品展
県立八ヶ岳自然ふれあい
センターで、「八ヶ岳フォトエ
スタ2016」が2017年3月30日
まで。問い合わせは4月8日まで。
（林）

4月16日 八ヶ岳ジャーナル

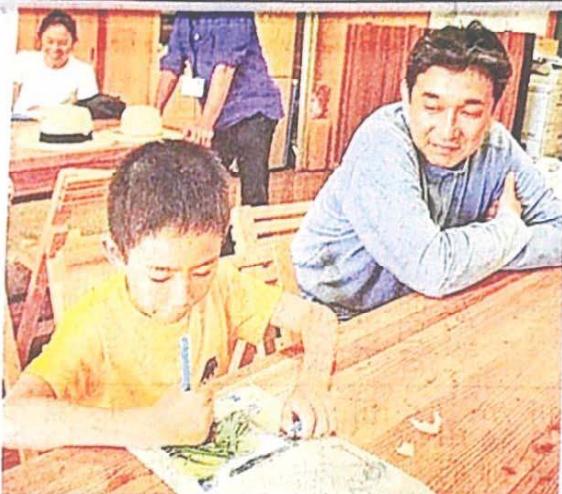
6月16日 八ヶ岳ジャーナル



親子フォトWS
八ヶ岳フォトエスタ
実行委員会（林史記代表）
のシミック八ヶ岳薬用植物園を会場にして、親子見

市立高根清里小学校2年生の浦田そらさんは「バッタが花の上にとまつて、おもしろい写真が撮れました」と笑顔で話した。7月29日にも同ワークショップを開催する予定で、8月10日からはフォトコンテストの募集を開始する。詳しくはホームページ <http://photo.yatsugatake.net>

親子フォトWS



北杜市在住の写真家やデザイナーでつくる「八ヶ岳フォトエスタ実行委員会」（林史記代表）はこのほど、同市

6月20日
山梨日日新聞

小淵沢町上笛尾のシミック八ヶ岳薬用植物園で、親子を対象にした写真撮影ワークショップを開いた。写真を通して八ヶ岳周辺の魅力を発信しようと開催し、親子14人が参加。子どもたちはデジタルカメラなどで、園内のアロエやバッタなどの動植物を撮影した。印刷した写真を台紙に貼って絵を描き、写真の説明文を記入してフォトカードを作成した。山梨大付属小2年の小野慈世くんは「たくさん写真を撮れて楽しかった。また参加したい」と話していた。

掲載記録 3

「私のフォトセッション」
ハケ岳への思い
受賞作45点展示
写真コンテスト「私のハケ
岳フォトセッション」（ハケ
岳フォトフェスタ実行委員会
主催）の入賞作品展が13日ま
で、北杜市大泉町西井出のロ
イヤルホテル八ヶ岳1階ロビ
ーで開かれている。

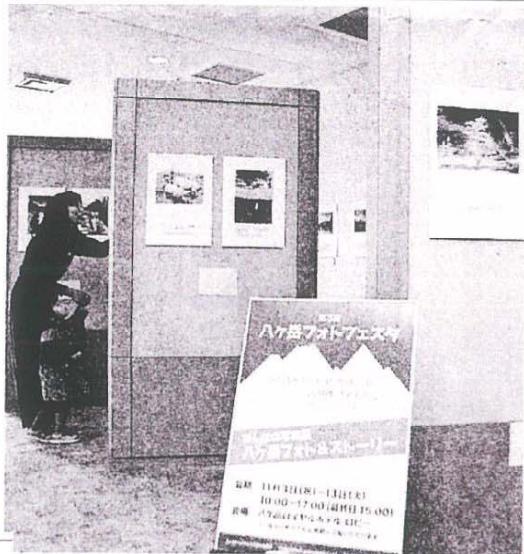
コンテストは八ヶ岳をテーマ
に自由に写真を撮影し、山
への思いなどをつづった文章
を添えて応募する方式。3回
目の今回は、県内外から寄せ
られた計105作品を審査し
た。会場には「北杜市賞」「市



磯村 遼平
宮川 祐人
(0551)22-0138, 0158
FAX 22-8162

観光協会賞」をはじめ、協賛
企業別などの計45賞に輝いた
作品が展示されている。

一方、3日には表彰式も行
われ、受賞者に表彰状や賞品
が手渡された。



受賞作品を展示している会場
=北杜市大泉町西井出

11月16日 八ヶ岳ジャーナル

フォトコン

入賞者表彰式

八ヶ岳の写真とその写
真にまつわる物語を合わ
せて応募する「私のハケ
岳フォトセッション」の
表彰式が、11月3日、大
泉町のロイヤルホテル八
ヶ岳で開かれ、受賞者や
関係者の約80人が出席し
た。（写真）



8」の一環で、3回目を
数えた今年は、8月10日
から9月30日まで募集が
行われ、県内外から10
6作品が集まった。地元
の観光業や製造業に携わ
る企業など、協賛した25
団体がそれぞれ賞を設
け、49作品が選ばれた。
当日の表彰式では、四
季折々の自然
や家族、動物
など、暮らし
のなかに映る
さまざまな表
情の八ヶ岳を
切り取った作
品が並び、受
賞者には表彰
状と協賛社か
らのこだわりの賞品が
贈られた。

同フォトフェスタの林
史記代表は、「一瞬をう
まく捉えた写真が多かつ
た。八ヶ岳という同じテ
ーマでも、人それぞれ違
う八ヶ岳があると改めて
感じた」と語った。
同フォトセッションの
入選作品を展示する「み
んなの写真展『八ヶ岳
オト&ストリーム』は、
12月16日まで、大泉町の
八ヶ岳俱楽部で開催して
いる。

11月10日 山梨日日新聞

27 地域 2018年(平成30年)8月24日 金曜日 信濃毎日新聞

諏訪 訪



「私の八ヶ岳」写真巡回展 諏訪で31日まで

諏訪市の酒造会社「宮坂醸造」直営の販売店「セラ真澄」で、「八ヶ岳フォトフェスタ」の巡回展が行われている。作品テーマは「私の八ヶ岳」。長野県内など、八ヶ岳を望むことができる場所から撮えた多彩な写真約50点を並べた。

31日まで。

やかましい並ぶ「私の八ヶ岳を
テーマに撮った写真」

2018年8月24日

信濃毎日新聞

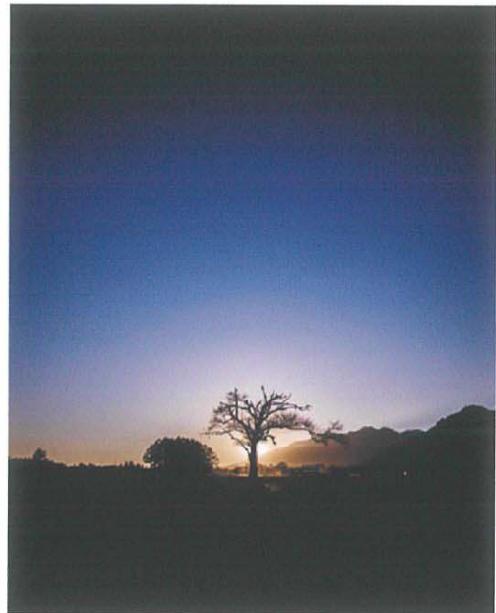
らを含め約150点の応募があり。朝焼けや紅葉といった風景のほか、山頂で収穫した大根を手に喜ぶ農家や猫と山を絡めた写真もある。

宮坂醸造はフェスタに協賛

たうちの入選作品。長野県から見られる地域をつなぎ、活性化させたい」と、実行委代表の林史記さん(49)は北杜市は話している。

今年も「私の八ヶ岳」をテーマに9月30日まで作品を募っている。100字程度のストーリーを添える。問い合わせはメールで実行委(phot o001@yatsugatake.net)。

フォトフェスタ
応募しようよ
今年こそ
二〇一九年
まし
よくでき
たいへん



2019年1月号 なないろ 年賀欄